

# 平成24年6月22日豪雨で 青木川放水路稼働

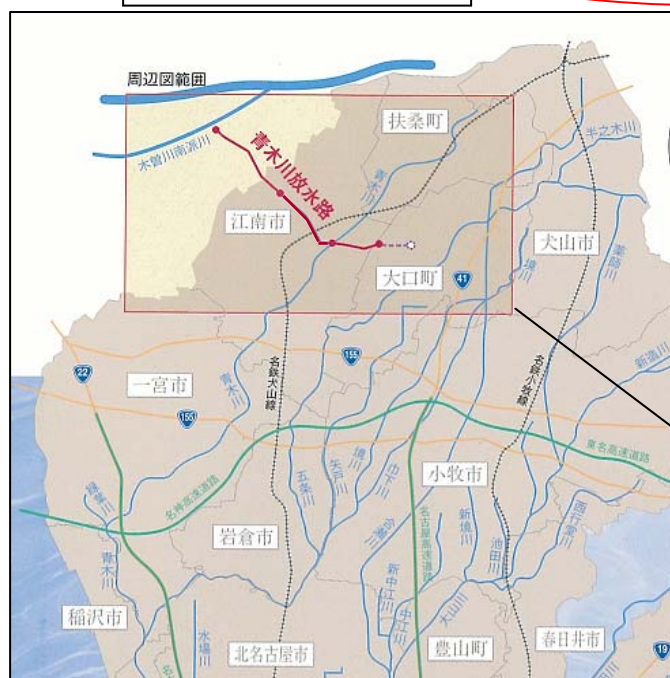
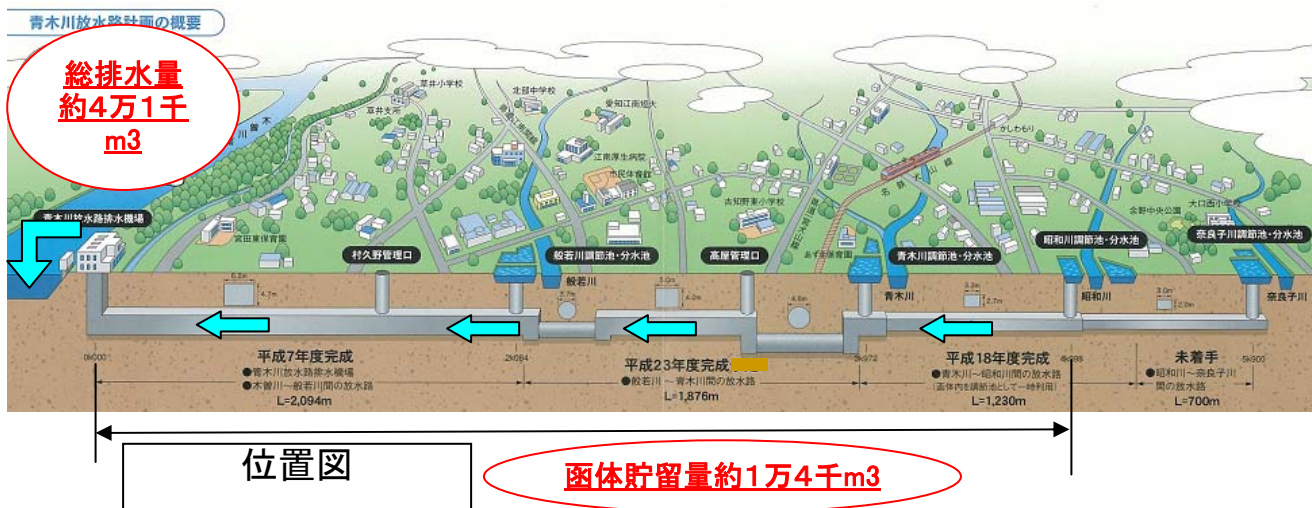
梅雨前線の影響で21日深夜から22日朝にかけて、東海地方の広い範囲で強い降雨があり、愛知県江南市では累加雨量87mmを観測しました。

この雨で河川が増水したことから、青木川放水路により般若川、青木川、昭和川の洪水カットを行うことで、浸水被害を軽減しました。

青木川放水路は昨年度に般若川～青木川間が新たに開通しましたが、この区間の供用開始後、初めての稼働です。

般若川、青木川、昭和川から分流された水は青木川放水路を流下し、青木川放水路排水機場で木曾川へポンプ排水されます。また、排水機場から昭和川への放水路にて函体貯留を行いました。

青木川放水路排水機場では、5時57分にポンプ運転を開始し、6時37分に停止するまでの間、約4万1千m<sup>3</sup>の排水を行いました。また、青木川放水路排水機場～昭和川の函体貯留では、約1万4千m<sup>3</sup>の貯留を行いました。



- 総排水量  
約41,000m<sup>3</sup>・・・25mプール約73杯分  
※小学校のプール(幅15m深さ1.5m)として計算しています
- 青木川放水路排水機場ポンプ排水時間  
(22日)5時57分～6時37分
- 函体貯留量(調整池の効果)  
約14,000m<sup>3</sup>・・・25mプール約25杯分

